



社会福祉法人 恩賜財団

1月号

愛知県同胞援護会だより

第234号

平成20年1月1日発行



作：村山 秀雄さん (ケアハウス豊田利用者)



作：武田 英雄さん

目次

春日井・豊田グループ.....	P.2~3	とよた苑.....	P.10~12
春緑苑.....	P.4~6	若草苑.....	P.13
第2春緑苑.....	P.7~8	サンホーム豊田.....	P.14
春日苑.....	P.9	春日井・豊田グループ.....	P.15~16

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

新年のごあいさつ



社会福祉法人
恩賜財団 愛知県同胞援護会
会長 倉知俊彦

平成20年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。すがすがしいお気持ちでお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、施行から7年を経過した介護保険制度につきましては、地域密着型サービスの導入が図られ、高齢者が住みなれた地域のなかで、安心して生活できるような取り組みが進んでまいりました。地域包括支援センターの機能拡大により予防介護が推進され、在宅支援の推進が図られております。障がい者福祉も同様に、住み慣れた地域で安心して生活できるように、障害者自立支援法のもと、在宅相談支援が充実してまいりました。

昨年を振り返りますと、第2春緑苑（春日井市下津町）は、運営開始後2年目を迎え、施設サービスに次いで居宅サービスの充実に力を尽くし、その両面における高齢者福祉サービスの拠点として地域の皆様に親しんでいただけるようになりまして、また、昨春に新

たに開始しました障がい者通所施設「ワーカー鷹来」において、知的障がい者のための就労継続支援事業が順調に推進できましたのは、県、市当局及び地元の皆様のご支援のお陰と感謝いたしております。

本年、春日井地区においては、特別養護老人ホーム春緑苑の利用者様に快適な生活を送っていただくための多床室解消、ユニット型個室の一部開始、ひきつづき、第2期のユニット型個室への改築を進めてまいります。併せて、豊田地区においては、特別養護老人ホーム第2とよた苑（仮称）（豊田市大清水町）が開設、運営開始を予定しており、わが法人の社会福祉施設運営20数年の集大成とも呼ぶべき年となります。

本年も、皆様方の一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新年のごあいさつとさせていただきます。

新任の評議員選任される

このたび、宇佐美梓太郎氏が辞任され、豊田市民生委員児童委員協議会理事長の高木秋夫氏が新しい評議員として就任されました。

（任期：平成19年12月14日～平成21年1月9日）

サービスの質の向上を目指して 第5回法人QC大会



▲全表に聞き入る職員

12月14日（金）、第5回法人QC大会を春緑苑地域交流センターにて行いました。理事・評議員など、15人の審査員と、法人各施設の職員総勢175人が詰めかけました。

今回の人QC大会では、各施設の代表13チームが日々の活動の成果を発表しました。どのチームもより良いサービスを目指して様々な取り組みを行っていました。その中でも、「笑顔あふれるケアハウス」というテーマで笑いの効能について取り組んだケアハウス春緑苑の「すずめの宿」が最優秀賞を受賞しました。



▲表彰式で、各チームに賞状と賞金を授与

発表テーマ／審査結果

- 最優秀賞** 「笑顔あふれるケアハウス」
ケアハウス春緑苑【すずめの宿】
- 優秀賞** 「快適な送迎を提供しよう！」
第2春緑苑アイサービス【Ds-Express】
- 優秀賞** 「口から食べる力を取り戻そう」
特養とよた苑【ナースエンジェルズ】
- 敢闘賞** 「ストレスを減らそう」
特養春緑苑【ヒリースポーツキャンパー】
- 敢闘賞** 「ヒヤリハットを活用し、事故を減らそう！」
特養第2春緑苑【Lady Q】
- 敢闘賞** 「風呂場への誘導をスムーズに行おう」
とよた苑アイサービス【湯りおりプロ・ブヨ・ブヨ】
- 敢闘賞** 「誤薬を防ごう！」
春日苑【QCクリニック】
- 敢闘賞** 「水分を取ろう！」
養護若草苑【Green】
- 敢闘賞** 「使いやすい行事倉庫にしよう」
特養春緑苑【みどりの窓口】
- 敢闘賞** 「オムツの無駄遣いをなくそう」
春日苑【ロード】
- 敢闘賞** 「駐車場の区分をしっかりとしよう」
とよた苑【ときめきり】
- 敢闘賞** 「穏やかな生活を提供しよう」
特養春緑苑【笑顔洋（スマイリーズ）】
- 敢闘賞** 「歯の清潔保持をしよう！」
リンホーム豊田【白い歯っていいな☆】

新年のごあいさつ



春日井社長 伊藤 太

新年あけましておめでどうござ
います。

輝かしい平成20年の新春を、健
やかに迎えのことと心からお慶
び申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県同
胞援護会におかれましては、特別

新年のごあいさつ



豊田市長 鈴木 公平

新年あけましておめでどうござ
います。皆様方には、健やかに平
成20年の新春をお迎えのことと心
からお喜び申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県同
胞援護会におかれましては、永年
にわたり豊田市の福祉向上に大き
なお力添えをいただいております。
高齢者施設として、平成7年4月
に特別養護老人ホーム「とよた苑」

養護老人ホーム「春緑苑」や身体
障がい者療護施設「春日苑」など
数多くの福祉施設を始め昨年3月
に開所されました障がい者就労継
続支援事業所「ワーカー鷹米」の
運営など、援護を必要とされる方々
の健康で心やさらかな生活の確保
のため格別なご尽力を賜り、厚く
お礼申し上げます。また、各施設
で開催されます各種行事を通じて、
地域の方々との交流にも力を注い
でおられますことに、敬意を表す
る次第でございます。

さて、今後、高齢化が更に進展
するなか、高齢者介護の重要な役
割を担う介護保険制度は、地域密
着型サービスの導入が図られ、介
護サービスの利用も大幅に増加し、
市民生活の中に定着するとともに、
障がい者自立支援についても順調
に推移しております。

一方、本年四月から医療制度改
革により、七十五歳以上の後期高
齢者医療制度などが新たにスター
トし、高齢者を取り巻く環境は大
きく変わらうとしております。

を開設以来、「ケアハウス豊田」、
「若草苑」、「東山デイサービスセ
ンター」、また、障がい者施設と
して、平成11年4月に「サンホー
ム豊田」を開設していただきまし
た。この春には、特別養護老人ホ
ーム第2とよた苑（仮称）を開設
していただく予定であり、高齢者
から障がい者まで幅広く福祉充実
のためにご尽力いただいているこ
とに対し、深く感謝申し上げます。

介護保険制度は、平成12年4月
に施行されて以来、高齢期の生活
を支える仕組みとして定着してま
いりましたが、高齢化の波は着実
に押し寄せております。今年4月
からは、老人保健制度に変わり後

期高齢者医療制度が施行される予
定であり、高齢者が住み慣れた地
域の中で、いつまでも安心して生
活できるような取り組みがさらに
重要になると考えます。それに伴
い、はつらつクラブ事業等介護予
防事業の充実、地域包括支援セン
ターの体制見直しを行うとともに
在宅支援の事業を推進してまいり
ます。

また、障がい者福祉につきまし
ても、「新ライフサポートプラン」
に基づき障がい者が地域で安心し
て生活できるように施策を推進し
ます。このために、豊田市地域自
立支援協議会などを中心とした相
談支援体制の整備、居住の場・日

市といたしましても、引き続き
市民の皆様が住み慣れた家庭や地
域で、末永くいつまでも健康で安
心した生活を送ることができま
すよう福祉サービスの向上と基盤整
備に取り組んでまいりる所存でござ
いますので、今後とも一層のご理
解とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

年頭にあたり、貴法人の益々の
ご発展と、さらには皆様方のご健
勝とご多幸をお祈りいたしまして、
新年のごあいさつといたします。

中活動の場所の充実を図るととも
に、障がい者の就労を支援してま
いります。

これからの社会情勢の変化によ
り生じる様々な課題に対して、皆
様とともに一つひとつ解決してま
いりますので、一層のご理解とご
協力をお願いいたします。貴法人
におかれましては、今後とも、本
市の福祉事業のリーダー役として
ご活躍いただきますようお願いいた
します。

最後になりましたが、恩賜財団
愛知県同胞援護会のご発展と皆様
方のご健康とご多幸を祈念申し上
げ、新年のごあいさつといたしま
す。

春緑苑

新年のごあいさつ



春緑苑保護者会
会長 高田 博行

新年あけましておめでとございます。

昨年は、年間の様々な行事について、職員の方々をはじめ、外部のボランティア、保護者会の皆様のご協力を得て行われたことを感謝しており、ありがとうございます。また、皆様の長年活動に対して、ボランティア団体である「だるまの会」が愛知県から表彰を受けましたことを報告しておきます。

今年は、貴苑も新しい施設ができ、一部が移転し居住環境や介護方法が変わり、何かと大変な年になるかと思いますが、入苑者の人達が今までのように明るく、気持ちよく暮らせるように職員の皆様と一体となって保護者会の活動をしていきたいと思っております。

今年も前年同様に、皆様のご協力をお願いし、春緑苑のますますの発展にお力添えをしていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

新年を迎える準備万端です

12月15日(土)、保護者の皆様と共に、年末の大掃除を行いました。苑内外の掃除を精力的に行っていたいただき、隅々まできれいになりました。

新年を気持ちよく迎える準備が整い、利用者さん、職員一同大変喜んでおります。年末の大変お忙しい中となりましたが、多くのご参加をいただきましたありがとうございます。

本年もよろしくお願いいたします。

プレゼントの中身はなんだろう？

12月24日(月)クリスマススイブのこの日、春緑苑でもクリスマススイブを催しました。

第一部は、田中施設長と鈴木副施設長扮するサンタ訪問により、お一人お一人にプレゼントが配られ、皆さんワクワクした嬉しそうな表情で中身を開けていらっしやいました。

第二部は、クリスマスソングが流れる中での熱々の鍋料理。

第三部は、ワクトンと愉快な仲間たち「さんによるウクレレの演



▲寒い中での作業ありがとうございました



▲リンタさんと記念撮影

奏と「まりっぺ」さんによる軽快なトークと歌でクリスマススを楽しましました。

春緑苑行事アルバム



▲12月18日(火)・19日(水) 春日井東高等学校ホ・ンテアクリスマスプレゼントのラッピングをこなしていただきました

●1・2月の行事予定

- 1月1日(火) 初詣
- 1月4日(金) 仕事始め
- 1月7日(月) 高蔵福徳神めぐり
- 1月11日(金) 鏡開き
- 1月21日(月) 月例祭
- 1月29日(火) 誕生会
- 2月上旬 節分会



地域包括支援センター

**1月の介護予防教室の予定
「体力測定で自己チェック」**

- 【日時】 1月23日(水)
14時～15時30分
- 【講師】 地域包括支援センター春緑苑
太田美幸看護師他
- 【会場】 東部市民センター
第2集会室
- 【定員】 45名
(定員になり次第申込み
締め切りになります)

【参加費】 無料



【申し込み先】

電話 (0568)88-8303
FAX (0568)88-7938
メール chiikihokatsu@douen.or.jp
担当 水野、太田、加藤、寺井



▲真剣に絵馬作り

シヨートステイ
正月飾り作り

シヨートステイでは今年の干支であるねずみの絵馬を作りました。利用者の皆さんは色とりどりの色で塗り、思い思いの願いごとを書

居宅介護支援事業所

**昨年も訪問に明け、
訪問に喜んだ1年でした**

脳梗塞の後遺症で左半身にマヒが残り、家事が上手くできないと焦っていた方がヘルパーの力を借りて1日を有為義に過ごせるようになったり、自宅に閉じこもりがちで寝てばかりいた方がデイサービスを利用して表情も明るくなり、

かれました。新しい年について会話も弾み、人によっては熱中して2枚も色を塗る方もいました。思いをこめて作ったので、きつと願いもかなうでしょう。今年も皆様にとって良い年でありますように。

福祉用具貸与事業所
安心のために
簡易型徘徊防止器

散歩にも出かけられるようになったと家族からも喜ばれたり。また、落ち込んで目の見えない方の所に訪問した時には、明るく振る舞ったつもりでも声の調子でわかってしまい、「今日は元気がないね。またいいこともあるさ。」と励まされたりと、人生の先輩である皆様から元気をいただきました。お一人おひとりの生活のあり方を大切に支援させていただくことは難しい仕事ではありますが、「ありがとう。」の言葉を励みに今年も頑張ります。

利用者がマツトセンサーを踏むとチャイムとランブで家族の部屋へお知らせするようになっております。ワイヤレスで配線工事不要。発信機は電池、受信機は家庭用コンセントで電源を取るため、簡単に利用できます。



グループホーム
刺し子に夢中

利用者さんのお一人が、刺し子に夢中になって取り組んでおられます。

刺し子を始めたのは去年の7月くらいからで、今まで、のれん、エプロンを完成させ、現在は座布団カバーに取り組んでいらっしやいます。日常の生活の中では、食事作り、掃除などにも積極的に参加してくださり、空いた時間があるとこまめに刺し子を作られています。やり始めると何回も声を掛けないと気が付かないくらい集中して取り組んでおられ、完成したのれんは事務所入口に、エプロンはご本人が着用していらっしやいます。



▶細かな作業に一生懸命

レンタルも可能なので、無断外出の心配がある場合に家族の安心のためにも、設置してみたいかがでしょうか。

デイサービス

デイサービス職員一同集合!

本年もよろしくお願いします



訪問入浴サービス

その人に合った入浴法で

2ヶ月入院されていて先日久しぶりに訪問入浴を利用されたHさん。入浴するときは、浴槽にネットを張りその上に寝ていただきます。腰痛がひどく仰向けで寝ることができないので、横をむいてもらいネットをゆるめた状態で入浴をしていただきます。そうすることで腰への負担も軽減され、とても喜ばれています。

ヘルパーステーション

仲良し夫婦

利用者さんの中には、ご夫婦で生活されている方が何組あります。

Aさん宅ではご主人が、奥様のお世話を一生懸命されているのですが、それでも奥様はイライラや不満が溜まりご主人に当たってしまふようです。でもお二人をよく見ているとAさんはご主人だから我がままも言え、甘えられるのだというのがよく分かります。例えば外出されていたご主人が帰ってこられた時には、どことなく顔がほころびお話をされています。子供さん達が寄ってくださった時とは表情が違い、やはりご主人が一番いいのだとつくづくこちらも感じ、ほほえましくなります。

こういった、大先輩のご夫婦のお世話をしながら、何より夫婦仲よく暮らして行けるのが一番幸せなんだとこの頃よく感じます。○二歳と九十五歳というご高齢ながらお元気に過ごされているご夫婦を目標していきたいものです。

お一人おひとりその方に合った入浴の方法があります。一番安心して入浴をしていただけける方法を提供できるように日々心がけています。

ケアハウス春緑苑

自治会役員より

新年を迎えて

一丁目 大木 淑子さん

入居して1年半が経ちますが、皆様のおかげで教わりながら頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

二丁目 天野 ふきさん

新しい年を迎えることができ感謝です。穏やかに温かく

三丁目 山田 春枝さん

今年も皆さんに協力していただけて頑張っています。

四丁目 生田 勝さん

今年も良いお年でありま

りますように、身心共に皆様の健康をお祈りします。

あけましておめでとうございます

ケアハウス春緑苑一同

もちつき大会&クリスマス会

～身も心も満喫☆～



▲クリスマスはみんなにぎやかに楽しみました



▲やっぱりつきたてのお餅は格別だね!

1月の行事予定

1月1日(火) 春緑神宮初詣

1月2日(水) 3日(木) お正月あそび

1月7日(月) 高蔵福德神めぐり

1月9日(水) 茶話会

1月18日(金) 自治会主催ケアハウス新年会

1月29日(火) 誕生会

五丁目 大橋 道子さん

「ゆく年、来る年」20年度も頑張ったおめでとうございます。お願ひ致します。

第2春緑苑

新年のごあいさつ



第2春緑苑保護者会
会長 後藤 力

新年あけましておめでとようございます。第2春緑苑がオープンしまして、早くも2回目の新春を迎えることになりました。

昨年は、4月21日に保護者会総会を開催し、多数の会員皆様のご出席のもと、平成18年度事業報告、決算報告及び平成19年度事業計画、

クリスマス一色の1日に

12月24日(月)、クリスマス会を行いました。第1部としてサンタクロースに扮した田中施設長から皆さんにプレゼントが手渡されました。

第2部では、クリスマスにちなみローストチキンなどの料理を各ユニットで楽しみました。

そして、第3部の演芸会では、2丁目1・2番地の皆さんの合唱にはじまり、かえる会・リズムフリンズの皆さんに「きよしこの夜」、

決算書のご承認をいただきました。さらに、総会では会員の皆様から貴重なお意見をいただき、保護者会といたしましては少なからず施設の運営及び支援活動にお役に立つことができました。

また、昨年は6月と12月に家族ボランティア活動としての大掃除及び8月の夏祭りには、会員皆様の多数のご参加をいただき大変ありがとうございました。

お陰様で保護者会の活動も一段と活発になり、会員同士の親睦も深まっておりますが、今年も保護者会の皆様のお気持ちにさらさら反映されますよう保護者会役員のご協力をいただきながら努めて参りたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

「サンタがママにキスをした」など、クリスマスの曲を披露していただきました。利用者の皆さんも口ずさんだりしながら、とても楽しまれていました。



▲楽しいクリスマスイベントになりました

きれいになって年越し



▲保護者会の皆様のおかげで、気持ちよく新年を迎えられます

職員リレー道徳

これからの心構え

地域包括支援センター 第2春緑苑
副主任 多治見 朋子

私が仕事で地域に携わるようになってから、通算で4年目を過ぎています。以前は春日苑の支援センターで障がい分野に三年間携わり、そして、今年度はここ第2春緑苑の地域包括支援センターに異動となり、主に高齢分野で活動しています。中には、かつて息子さんに関わらせていただいた、今

12月8日(土)、年末のお忙しい中、保護者会の皆様のご協力により、苑内の大掃除を実施しました。保護者の皆様61家族・82名と、職員の総勢100名近くで行い、エアコンや窓ガラスなど、日頃掃除の行き届いていない場所まできれいになりました。

利用者の皆さんは「きれいになったところで年越しができるなんてうれしいことね。」と喜んでいらっしゃいました。

保護者会の皆様、お忙しい中ご参加いただき大変ありがとうございました。

度はお母さんの用件で、ということもあり、妙な縁を感じました。時には本当につらいこともありますが、学ぶことの多い日々で、充実しているのではないかと思います。いろいろな人の様々なお暮らしに触れることのできる経験を喜びとして、今年も歩んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定

- 1月11日(金) 鏡開き
- 1月28日(月) 誕生会

地域包括支援センター

2月の福祉講座のご案内

【変形性膝関節症
～家庭でできる簡単リハビリ～】

【日時】 2月12日(火) 14時～15時30分

【講師】 名古屋徳洲会総合病院
リハビリテーション科主任
人 竹 浩 史 氏

【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑
地域交流センター

【定員】 45名
(定員になり次第
申し込み締め切りになります)

【参加費】 無料

【申し込み先】

電話 (0568)56-9166

担当 田中,多治見,
青山,河南

スキ
カ
キ



デイサービス

デイサービスを開設して2回目のお正月を迎えました。職員一同、利用者さんに楽しく過ごしていただけるよう頑張っております。

冬は鍋であたたまり

昨年末、デイサービスでのお昼ご飯で「寄せ鍋」を行いました。利用者さんにも大好評で、湯気の向こうに笑顔がこぼれていました。とてもおいしくて、何度か「おかわり」の声が上がりました。食べすぎには注意が必要ですが、やはり冬は「鍋」が最高です。準備が



▲クリスマスの飾りつけ

▲あつあつのお鍋、おいしいですね! マネ、やけどしないようにね

ちよつと大変ですが、この冬何度が「鍋」がやれたらいいですね。

ワーカー鷹采

新年のごあいさつ



ワーカー鷹采保護者会
会長 富山 律子

新年あけましておめでとうございます。

昨年3月に旧鷹来福祉作業所から移行して約1年の月日が流れました。現在まで大きな事故もなく、皆元気に通所しています。これも、ひとえに職員の方々の努力のおかげと、利用者・保護者共々感謝いたしております。

保護者会も同時に発足し、活動というにはまだまだ足りませんが、より良い施設作り、「地域に愛される施設」を目指して保護者会、職員皆でボランティア活動、各行事等への参加をし、努力していきたいと思っております。
今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



2008年も頑張るぞ!

12月8日(土)に福祉の里にて忘年会を行いました。お昼は、おいしい料理に皆さん舌鼓。午後からは、お風呂・カラオケ・ビデオの3グループに分かれて楽しいひと時を過ごしました。



2008年もよろしくネ!



▲たくさん歌うぞー!





春日苑保護者会

会長 高木 勝 廣



輝かしい初春おめでとございます。

新しい年が我々障がい者施設にお世話になっている者にとつて、安心できる社会となることを心より祈っています。障がい者支援制度も少しずつではありますが良い方向に見直しが進んで行くことを期待します。

振り返ってみますと、昨年もたくさんの方の行事を行ってきました。苑の生活がより楽しく過ごせるようにと実施してきました。これも、施設長を始めとして、職員、ボランティア、家族皆様のご協力のお陰と感謝致しております。

特に、バスハイクは、3班に分けて実施しました。新しい年ほどどうするのか、皆さんで考え検討したいと思います。

明るく、楽しい、夢のある、新しい年になるよう、職員、家族の皆様のお力添えをお願いします。

最後に、愛知県同胞援護会の益々の発展と新しい年が皆にとつてより良い年になりますよう祈っています。

レクの日 & 忘年会

赤鍋？
あたたまる▶



◀おいしい寄せ鍋をいただきました



▲17月の誕生者をお祝い



▲ピンゴゲームの景品はどれにしようかな！

▲ピンゴゲームで盛り上がり

12月13日(木)、レクの日と忘年会を同時に行いました。皆さんで仲良く寄せ鍋をした後、お待ちかね、ピンゴゲームで盛り上がりました。景品の袋には何が入っていたのでしょうか？袋をあける姿に笑顔が多く見られました。

障がい者生活支援センターだより
介護保険と
障がい者サービス

皆様ご存知でしょうか？

介護保険を利用していただくと、障がい者サービスを利用できないと思われていませんか。

介護保険が優先されますが、介護保険にない障がい者サービスなど、利用できるものもあります。例えば、40歳以上で特定疾患になり介護保険を申請した方でも、障がい者サービスの移動支援や生活介護等が使えることがあります。ただし、色々な条件があるため、一度ご相談ください。

ご不明な点がございましたら、支援センターまでご連絡ください。

【お問い合わせ】

TEL (0568) 881-7637

FAX (0568) 881-5704

Eメール: kasugasen@ncc.cw.ne.jp

担当 住岡・渡辺まで

●1月の行事予定

1月4日(金) 仕事始め

1月10日(木) レクの日、鏡開き、

還暦のお祝い

とよた死

新年のごあいさつ



とよた宛家族会
会長 西山 定孝

新年あけましておめでとございます。
輝かしい平成20年の新春を健やかに
お迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は、施設長様はじめ職員、ボランティアの皆様のご心温まる
介護、支援により利用者一同新しい
年を迎えることができ、家族会を
代表して深く感謝申し上げます。

さて、法人の基本理念であります
「利用者の立場に立った福祉サ
ービスを構築」、良質なサービス
を提供するため、職員の資質の向
上を図る、「開かれた法人運営に
努め地域の核となるべき法人づく
りを行う」という柱を掲げ、利用
者の方々に家族的な雰囲気の中で
安心して過ごしていただくため取
り組んでまいります。

当家族会といたしましても、開
設記念祭、夏祭り、敬老会、運動
会、クリスマス会等の諸行事を通
じて利用者の皆様に喜んでいただ
けるよう、積極的に死に対して支

援・協力していく所存であります。
終わりになりましたが、とよた
苑の益々のご発展と施設長様はじ
め職員の皆様及び家族会の皆様
のご健勝とご多幸を願って新年の
ごあいさつとさせていただきます。

サンタが とよた死にやってきました



▲メリークリスマスが何が入っているかな？

年末の恒例行事のクリスマス会
が12月24日(月)に開催されました。
サンタクロースに扮した倉知会
長、家族会会長西山様、浅井施設
長の登壇に会場は大盛り上がり。
プレゼントをもらい「何が入って
いるのかな？楽しみだなあー。」
と皆さんニコニコ顔。

その他にも益富中学校のプラス
バンドの演奏や職員によるハンド
ベルやマジックも行われ、寒さの
厳しい外とは違い温かい空気に包
まれた1日でした。

「居宅介護支援事業所」

決心

77歳のOさんは昨年秋にご主人
を亡くされました。二人暮らしだ

総合体験学習

12月7日(金)に松平中学校3年
生の生徒さん36名が、総合体験学
習のため来苑されました。

施設の説明を受けた後、5グル
ープに分かれ、ケアハウス、デイ
サービス、特養を順番に回り掃除
や利用者さんとのコミュニケーション
コン、簡単な介助などを体験して
いただきました。

お年寄りと接する機会があまり
ない生徒さんも多く、
「楽しかった。」「よい
体験ができました。」「
などの感想も聞けまし
た。

▲少し緊張しているかな？



新任職員紹介

(1月1日付)



看護職員 森 早美
看護職員 朝田 恵子
介護職員 荒井 岳雄
介護職員 林 裕梨

だったので、数歩歩くのがやっとの
Oさんを大は手となり足となり支
えてくれていました。

親戚や子供達は、Oさんのこれ
からの生活を心配し、とりあえず
ベッドを借りようと勧めました。
しかし、Oさんは、和布団の生活
を決心され、押入れの下段に入っ
ていた物を全部片付けて、そこに
布団を入れることにしました。そ
うすれば時間はかかるが自分でで
きます。今まではやらないうちか
ら「やれない」と決めていたけ
れど、これからはできることから
「やってみよう。」と決心されたの
でした。

新しい年、今年は何ができるよ
うになるでしょう。

へルパーステップ目録

新年挨拶に年賀カードを配布

今年も手作りの年賀カードをお
配りします。



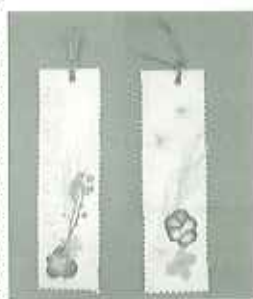
▲今年はずみ年です。
俄に乗って宇宙まで
ははたさしましょう！

地域包括支援センター

新年を迎えて

地域包括支援センターが立ちあがり、3年目の年を迎えることができましたのも、地域の皆様、民生委員の方々のご理解とご支援の賜と感謝しております。

本年も「予防教室」、「地域のふれあい事業」や「健康相談」等に力を入れていきたいと思います。



▶地域ふれあい事業の作品

福祉用具貸与事業所

毎日社までお参り

自宅の近くにある神社に毎日お参りに行くのを日課にされているAさん。骨折で入院し初めての入院生活を体験されました。自宅に戻りたくてリハビリを頑張られ、今も入院前と変わらない日課で過ごされています。「歩行器を使っただけと歩きは他の年寄りには負けんよ。」と103歳のAさんはおっしゃっています。

福祉用具を選定するのに利用者さんの生活を知ることがとても大事な事だと感じました。

ケアハウス豊田

年男、年女の方に
新年の抱負を
お聞きしました。



深見 ツガさん

大正13年2月26日 84歳

今年は私のネズミ年。一生懸命良い事をしてと思っております。どうか皆さんおねがい致します。



綾野 秀雄さん

大正13年10月17日 84歳

今年こそは楽しい年にしたい。この病気を根治して、体操と運動を強化して。年末までに卓球に精進して、その上に、バドミントンも、そして軟式テニスも挑戦する心構えです。



大西テルエさん

大正13年8月18日 84歳

ケアハウスに入居できた事を感謝しながら体に気をつけ一日一日を大切にしていきます。クラブに入っても人様にはついて行けません。がんばって見せます。



永井喜美子さん

大正13年1月24日 84歳

生を受け、7回目のねずみ年を迎え、ここまでの行きのびた事に感謝。今は衣食住も安定して幸せ。病気のある身となるべく人のお世話にならぬ様。健康のみ祈りて。ねずみの数をかぞえて寝ませう。

2008年にちなんで一筆



▲楽道クラブの皆さん

新年を新たな気持ちで



大掃除を行いました。ピッカピカです。気持ちいいね



とよた苑デイサービス

新たな気持ちで

新しい1年が始まりました。昨年あった嫌な事はスバーツと忘れて、気分新たに元気良く頑張りましょう！私達も、新しい年に元気

利用者作品

正月は 日の出を拝んで 宮参り
百姓で 今年も取るぞ 良い品を

那須 源吉さん

紅きバラ庭に一輪咲きにけり

番二つは葉かげに笑う

神谷みのるさん



▲利用者の皆さんで
クリスマスの貼り絵を作成

な利用者さんの笑顔に会えるのが
楽しみです。

子年の年男年女の利用者さんをご
紹介します。

- 城本 ツマ子さん
- 加藤 てる子さん
- 松ト 澄子さん
- 永延 弘吉さん
- 愛甲 ヨ子コさん

とよた苑訪問入浴

「チームワーク」の介護

あけましておめでとござい
ます。昨年は何かと政界が世間を騒
がせた1年でした。今年はどうな
ることやら…。日本サッカーも、
オシム監督から岡田監督になり、
オシムの基盤をどうレベルアップ
させるか、大切な年です。

そして、我々訪問入浴チームも
同じ。今年も、もう一つ上のレベ
ルの介護を目指します。ポイント
は「チームワーク！」3人の職員
が三位一体となり、目配り気配り
心配りのチーム。そう、目指すは
「医護」いや「介護」。今年もこ
んな訪問入浴チームをよろしくお願
いします。

東山デイサービス

にぎりの出前に大満足

12月11日(火)、12日(水)に、東
山デイサービスでは毎年恒例とな
っています「握りずし」出前時期
を迎えました。熟練職人と新鮮な
食材によって、美味しい寿司が食
べられると利用者の皆さんは大喜
びです。

いつもは少食の方も、私たちと
同じくらいの量を食へられました。
「今日はいつもの倍は食へられた。
おいしかった。」と大満足でした。
お寿司を出前で食へられること
はあっても、なかなかお寿司屋さ



▼うまい!!

▲職人さんに賞付け!

んに行くことのない利用者さんにと
って、目の前で握ってもらおうお
寿司は格別のおいしさのようで、
皆さん本当に喜んで召し上がって
いました。

作品展に向けて



▲テ マは「海」

12月8日(土)から11日(火)まで
開催される「豊田中高齢者作品展」
に向け、利用者の日比野千代子さ
ん、日比野コギンさん、伊藤正子さ
んが作品作りに取り組みました。
あさり、しじみ、ホタテの貝殻を布
で包んで縫い合わせ、色鮮やかな
リリアン、組みひもを使い素晴ら
しい作品が完成しました。

10月初旬からデイサービスに東
られた日や、家での余暇の時間を
使い作品作りにも励まれました。「小
さなしじみを布で包み縫うことは、
細かい作業で大変だった。」と口
をそろえて、答えられました。

看護若草苑

新しい年を迎えて

新年あけましておめでとうござ
います。本年も昨年同様、若草苑
をよろしく願っています。

中学生大活躍!!

12月に、たくさんの中学生の皆
さんが来苑されました。

午前中清掃活動。
午後は利用者さんと
ふれあいしました▶



保見中学校2年生4名
2日間職場体験学習がなげりました



末野原中学校1年生32名
福祉体験学習

下山中学校1年生11名
福祉施設体験で
防災訓練に参加!!▶



年末大掃除に
一役買ったよ

梅坪台中学校3年生33名
ふれあい学習▶



ボウリングゲームで
盛り上がったよ

若草苑デイサービス

健康講座

「インフルエンザ」

インフルエンザが今年も流行の
きざしがあるので、利用者の皆さ
んに、イ
ンフルエ
ンザにつ
いて知っ
ていただ
こうと思
い、ミニ
講座を開
きました。
毎年流行
するとい

え、イン
ンフルエ
ンザにつ
いて知っ
ていただ
こうと思
い、ミニ
講座を開
きました。
毎年流行
するとい



▲わかりやすく予防方法を伝えます

インフルエンザの 日常生活でできる予防方法

1. 栄養と休養を十分にとる
体力をつけ、抵抗力を高める
事で感染しにくくなる。
2. 人込みを避ける
3. 適度な湿度、温度を保つ
(温度20℃湿度50%が適切)
4. 外出後の手洗いとうがいの励行
5. マスクを着用する

う事もあってか、予防についての
項目では皆さん真剣にうなずきな
がら聞いていました。
利用者さんだけでなく、職員も
今回の講座の知識を役立てて、寒
い季節を乗り切って行こうと思
います。

ワンちゃんでの心の癒し

12月6日(木)、豊田市動物愛
護ボランティアの訪問活動犬と、
飼い主の皆さんが慰問に来てく
ださいました。

毎月訪問して下さるので、
利用者の皆さんがとても楽しみに
しています。犬の苦手だった
方も少しずつ慣れ、今ではおや
つを手であげたりなでたりでき
るようになりました。どの犬も
とても優しい目をしていて、接
する度に気持ちが癒される気が



▲犬をなでて、癒されます

します。動物と触れ合う事の
切さを感じた1日でした。

サンホーム豊田

新年のごあいさつ



サンホーム豊田保護者会
会長 深津ちえ子

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は施設長様はじめ職員の皆様及びボランティア・地域の皆様のご心温まるご支援をいただき、利用者60名新しい年を迎えることができました。保護者を代表して心よりお礼申し上げます。昨年4月、施設並びに役員の方々より推薦を受け、総会で会長に選任していただきました。前福岡会長の意志を継ぎ、施設との連携を密に取り、施設の各行事に参加させていただきました。微力ではありますが、利用者の皆様に喜んでいただけるよう会員の皆様の協力を得て、支援協力してまいる所存でございます。ですのでよろしくお願い申し上げます。

最後に、愛知県同胞援護会の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

感動のゴール

11月25日(日)に、豊田市運動公園で行われた豊田マラソンに、4名の利用者さんが参加されました。スタート地点ではワクワクした表情を見せていた利用者さんも、ゴールが近づくとつれ、熱心に走る姿が印象的でした。沿道の声援にも支えられ、すべての利用者さんが4kmの道のりを完走することができました。最後には皆さんで抱き合っていました。



▲全員みごとに完走しました！

障がい者作品展を鑑賞

12月16日(日)、豊田市美術館で開催された「障がい者作品展」へ、出店した利用者さんを中心とした8名で鑑賞に行ってきました。今年、サンホーム利用者の作品が例年より多く、「これ私を作った作品だ！」と、とても嬉しそうに話していたり、「この作品すごいね。」と他施設の



▶去年も出展するぞ！

利用者の作品をじっくり鑑賞したりと、早くも来年に向けての、制作意欲に火がついていたようでした。

また、Nさんが佳作に選ばれ、副市長さんから表彰状をいただき、「頑張ってよかった。これからはた織り頑張るね。」と感想を述べられました。

●12月の行事予定

- 1月2日(水) 初詣
- 1月4日(金) 仕事始め式
- 1月7日(月) 利用者新年会
- 1月13日(日) ふれあい風揚げ大会
- 1月19日(土) 障がい者交流ターツ大会
- 2月4日(月) 節分会

生活介護事業

待ちに待ったクリスマス

12月25日(火)に保護者の方を招きクリスマス会を行いました。

「今年は何をやるの?」、「プレゼントある?」と、昨年を思い出しつつ、皆で話し合い少しずつ準備をしました。

クリスマス飾りで徐々に変わっていくデイルーム。皆さんの心もだんだんウキウキに。当日に向け、Nさんのカウントダウンも始まりました。ようやく迎えた当日、もちろん皆さんの笑顔はピカイチでした。



▲サンタがついにやってきました♡

支えていたただいた方々

12月1日・12月15日 敬称略、順不同

春日井グループ

香緑苑

●特 養

立岡紀子前並米穀、利田野穂、武内喜代子高橋百合子植垣和正立葉、高松園商事高木建設唯治水谷安南上野伊藤スズエ

●特別養育

アカネン食品人西久子数谷田美津子方気屋真野志美子春日井フイオンスクラブ太西美栄子池田敏恵愛奈崎厨子江子関ハシケ子山田設備福田昌枝東海紀奈崎院徳阿時内村幸子内田ミチエアランスラドネオホリス製菓業局飛帯魚子ス愛知総合看護専門学校ハヤシカメヲ

●特別養育

「君の心」植田幸子山田唯養若原貞子松岡加代子安藤ゆづり見田優子船坂フサ子中野忠中野寛子日比野忠美子金井規久西山清子安田由美子玉井加代子首藤敬子後藤美智子植田康子

●特別養育

「心を明かす」山本休乃・駒村美枝子山田清治中野英子上杉節子立岡紀子森宮子

●特別養育

「思惟如念」蔵下阿古香田大智子鈴木和子河本士アミ松原清子

●特別養育

「ももの云」木目節子高橋美子赤坂千枝

●特別養育

「アトマルユエ」尾崎理恵

●特別養育

「阿婆云」大野忠愛宮田銀子西原三枝子中山浩子伊藤昌子大島さくら中島美子友藤すみ枝鈴木紀枝

●特別養育

「個人」田中保子太西美栄子

第2香緑苑

●特 養

「春日井仲間女」高橋紀子大石一恵小池美智子山口浩子森田浩子白木輝夫石 恵森井子山内奈美子植田真子

●特別養育

「心を明かす」山口さくら・深沢あづり尾崎清子山田順子小野涼子山本休乃

●特別養育

「アトマルユエ」近藤美枝

●特別養育

「たかみち」安藤昭如田中兼輔田中妙子立岡紀子山本休乃

●特別養育

「高森吉たん」江沼の云・武弘一徳橋節子小本宮上子浪本平子江丸昭江長原紀子

●特別養育

「居宅介護支援事業所」田中しのぶ清水はな加藤文子水谷幸子林とめ子

●特別養育

「ヘルパーステーション」田口節子八坂妙子黒田美代子小島健

●特別養育

「ケアハウス」安江百合子岡本妙子アトリエ華人ナリオン倉島浅井美保植垣和人藤倉子代子見島フヂエ麻部秀紀子加藤芳子松浦枝子ネオホリス製菓業局平井吉子中川辰野宮下知次福原芳子堀久照吉岡ミチヲ

●特別養育

「地域包括支援センター」中野寛子中野忠時朝邦子山田幸子古原貞子重ノカ樹竹半醒山田芳子小松本武吉大石富恵要路子

●特別養育

「訪問入浴」けんたく山田昭夫山口さくら植田順恵子

●特別養育

「加藤久次」

とよたグループ

●特 養

増井乃子大島トシ子多井千恵長谷川不子

●特別養育

「デイサービス」アカイケン食品鈴木本明大塚みさをハシメキ

●特別養育

「香日苑」柏本康久野文隆春日井ライオンズクラブナカチン倉田万寿子山田設備サトウ中久弥愛知総合看護福祉専門学校出雲知城短期大学友藤節熱帯魚リーナス名実川アツ子大橋忠スズエ

●特別養育

「ワーカー倶楽部」五味朝樹松トモシスズエス労働組合

●特別養育

「とよた苑」佐藤慶一杉野泰男神戸隆代山本上村美

●特別養育

本下美紀内藤節子井村律子下坂美代安藤洋子

●特別養育

「とよた苑」久野みづな

●特別養育

「とよた苑」成田カヲ子伊藤六ツ子山本順子中村慈治武野ヒロミ中垣光男川ノ渡子外間アサ子下田設備酒井すず子西田スズ子藤原博由美藤原由美藤原由美藤原由美

●特別養育

「とよた苑」中島小百合

●特別養育

「とよた苑」野原枝中島小百合

●特別養育

「とよた苑」荒木節子高橋道子池崎いくよ澤津真悠子竹田静乃

●特別養育

「とよた苑」

若草苑

●特 養

加藤ミヨ子柴田ふみ子中根あやの鈴木八重塚本まき城本マミ子寺澤和昭川本高子旗本一昭須藤清吉

●特別養育

「若草苑」高岡美子吉田ゆかり植田みき松井賢代須藤節子ハシケ子北愛吉子片崎枝鈴木富和土藤和子松平錢太枝大神太枝手作り遊びの会松平高校和太枝部植田し友の会土着会植田会

●特別養育

「若草苑」八和田美栄子佐用登志恵岡崎カヲ子永田久子片山登志子山崎美子藤原敬子下田さき子木下浩美今井紅澤平松三陽子高野多香川会久司村山都子増田潤子

●特別養育

「若草苑」岩澤大正安子ケル目坂リタ子民崎節谷忠徳

●特別養育

「若草苑」張谷正子新井弘雅加藤明立岡正日野野子鈴木シズ子加藤節一磯谷果中修武男日比野子代しひまわり会

●特別養育

「若草苑」松本洋子多法・藤部誠由美スズ子二九朗病院豊田湖遊園センター

●特別養育

「若草苑」常務シニアクラブシニア倶楽部中学校女の会植本智子坂野芳枝中島小百合

●特別養育

「若草苑」石田美子植田真子

●特別養育

「若草苑」

●特別養育

「サンホーム豊田」加藤時彦加茂野専門学校瀬戸市長野深谷志子黒部元寿前田宗作福安志厚豊島彰鍋田奈恵杉山啓介

●特別養育

「サンホーム豊田」植田真

●特別養育

「サンホーム豊田」

海外研修
海外研修

ソワエレクラブ海外研修
老人福祉コース（ニューヨーク・ボストン）
後編

春緑苑アイリービスセンター 副主任 下田 伸司

10月17日（水）

ボストン郊外にある特別ケアホーム、フロレンス&シャフエツは主に認知症・パーキンソン病・慢性心臓疾患・脳梗塞等の高齢者へのケアを提供しています。10床×10ユニットの約100名の高齢者が入居されています。

症状別に区別されて生活しており、見学をさせていただいた認知症のユニットには、居室やラウンジにあるテレビや冷蔵庫、ソファなど様々な生活用品のほとんどが1940〜50年代に使用されていたものでした。そこに、若かりし頃を懐古できるような工夫の施しを感じることができました。



▲フロレンス&シャフエツでは1940〜50年代のキッチンを再現

最後の訪問はカナダの東南部、トロントにある高齢者用アパート、



モミジセンター
日本を想わせる作品

空堀の練習風景▶

モミジセンターでした。

主に日系の方が中心に生活されています。室内は手すりや室内灯など細かいところで木材が活用されていたり、ラウンジでは大きな人口池に鯉が泳いでいたり滝が流れていたりしました。そして中庭を見渡せば菊や桜、竹、そしてミニが整然と植栽されていました。それらは日本を意識し、そして日本の施設以上に日本らしさを大切にしていくという強い気持ちの表れを感じることができました。

ここでは日本語を話せる方がほとんどで、唯一利用者との関わりがとり易い訪問施設でしたので、色々な話を拝聴させていただきました。環境も職口も穏やかでとても暮らしやすい、という意見がほとんどでした。ひと月あたりの家賃もおよそ1100\$（ホテルコスト・食事代別）とかなりお手ごろなので、入居者の満足度は高いと思われれます。

（まごめ）

アメリカやカナダにおける介護サービスの形態については、我が国のように統一された施策がほとんど存在しないこと、また非営利・営利を問わず民間部門の果たしている役割が大きいことなどが印象的でした。施設の規制や基準は各州がそれぞれ担当しているため、地域性の特徴や独自性という視点では長所と言えますが、逆に地域固でサービスの内容、水準に格差が生じてしまうことも否めないようです。

また、各施設を見学して感じたのは、高齢者の方々がとても元気で明るく過ごされていることです。老後を明るく未来として生きる米国人の観念はとても理想的であると思われました。しかしそれは当国の根強い精神や風習、文化などから反映されているものであり、日本がそれを真似しようとしてもとても困難で、老後に対し悲観視し



▲48年生・ナイアガラをバックに記念撮影

てしまいがちな観念からはなかなか抜け出せません。ただ、私たちが高齢者を援助する上で、明るさや楽しさを提供し、少しでも皆さんがより安楽に老後を送られるよう働きかける必要性は十分にあると感じました。

編集後記

新年、明けましておめでとう
ございます。

今月の広報紙には、クリスマス会や新しい年に向けての行事、抱負などが掲載されており、年末年始の季節を感じる事ができます。平成20年も広報紙で各施設の様々な出来事を紹介していきますので、ご期待ください。

この広報紙に掲載した個人情報は、ご本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。